

平成30年度 決算

ここを評価「みんなのお金」のつかい道

■ 一般会計

議会にとって予算と決算の審議は、皆さんが納めた税金がどのように計画され使われたのかチェックする大切な役割があります。
 議会は、市長から提出される予算、決算、条例の制定・改廃、市が締結する契約などを審議し、その可否を決定する権限を有しています。
 議会は、住民に対する行政サービスの提供の最終決定者であり、議会と行政は、霧島市の発展、住民福祉の向上のためにアイデア、知恵を出し合い、

お互いに協調していく必要があります。
 平成30年度一般会計の決算では、歳入総額591億233万円、歳出総額564億2968万円のお金が使われて市政運営が行われました。平成30年度決算の主な事業を掲載し、各委員が行われた事業とお金のつかい道について評価しました。



国体馬術競技会場造成工事 国分体育館空調設備改修工事



日当山中学校 校舎大規模改造建築工事 虹のつり橋橋梁補修工事



国分球場ブルーペン新築工事 丸岡公園遊具交換改修工事

会計名	収入	支出	差額
水道事業	24億559万円	17億4,769万円	6億5,790万円
工業用水道事業	2,319万円	2,093万円	225万円
病院事業	55億8,621万円	54億3,602万円	1億5,018万円

※1万円未満は切り捨てているため、差引額が合わない場合があります。
 収益的収入及び支出を掲載しています。



国分陸上競技場メインスタンド改修工事

平成30年度
主な事業

会計名	歳入	歳出	差額
一般会計	591億233万円	564億2,968万円	26億7,265万円
特別会計			
国民健康保険	159億9,426万円	156億9,071万円	3億355万円
後期高齢者医療	13億4,637万円	13億4,027万円	609万円
介護保険	111億4,702万円	107億7,106万円	3億7,595万円
交通災害共済事業	2,101万円	1,266万円	835万円
下水道事業	20億5,181万円	18億6,084万円	1億9,096万円
温泉供給	6,925万円	6,449万円	476万円

※1万円未満は切り捨てているため、差引額が合わない場合があります。

各会計の決算額

広報広聴委員会

メンバーはここを評価！



松枝 正浩 委員

「生徒指導の充実」や「家庭教育学級の実施」の内容充実が必要

国の方針等を踏まえ、スクールソーシャルワーカーの配置充実や保護者に寄り添った家庭教育支援の実施に期待。



鈴木 てるみ 委員

ロタウイルス予防接種事業

子どもの健康を守るため、国に先駆けてロタウイルス予防接種事業に取り組んだことを評価。



山田 龍治 委員長

霧島市光ブロードバンド整備計画

今回の整備は中山間地域の格差解消や移住定住政策の推進につながる重要な取組であり高く評価。



川窪 幸治 委員

社会教育施設の有効活用に注目

市民学習ニーズに応えるための、図書館、メディアセンターなどの社会教育施設の有効活用に注目。



徳田 修和 委員

国体開催にむけた施設改修

国体開催にむけた施設改修が大枠完了した実績を評価。市民の福祉向上と利用促進につなげる更なる取組に期待。



山口 仁美 副委員長

丸岡公園遊具改修工事

子どもの遊び場減少の声にスピード感ある対応を評価。未来を担う子ども達に真に必要な施策に期待。



宮田 竜二 委員

国分中央地区や隼人姫城地区の総合治水対策事業

昨今、雨の降り方が変化。冠水が恒常化している事態を解消できるのか、その効果に注目。



前川原 正人 委員

市民の暮らし福祉に優先的に使うべき

皆さんの税金は、市民の暮らし福祉に優先的に使うべき。積み上げてきた基金（2018年度決算で157億円の貯金）の一部を活用して、国保税の値下げや介護保険料の値下げに使うべき。